

むさしの学園同窓会 会報 第48号

2017年（平成29年）4月

〒183-0002 府中市多磨町1-19-1 武蔵野学園内

Tel. 042-361-9655 Fax. 042-361-7288

むさしの学園 HP <http://musashino-gakuen.com/>

同窓会 HP <http://musashino-gakuen.com/dousou/>

「思い出の岩井海岸散策 & バーベキューツアー」

= 思い出の岩井海岸をバスでツアーします！（日帰り） =

お誘いあわせて、参加しませんか！

平成10年までの数十年に亘り、「臨海学校」の宿泊地として皆さんが馴染んできた岩井海岸をツアーします。海岸の風景は、懐かしさでいっぱいです！さらに、バーベキューで同窓生の交流を図ろうと思っています。

是非、仲間でお声を掛け合い、お申し込みください。

ひとり参加でも大丈夫！岩井の臨海学校を知らない中学生・高校生も、大歓迎です！

開催日 平成29年（2017）7月1日（土曜日）雨天決行

行程案： 8：30 多磨駅前出発：バス
途中、「海ほたる」or「道の駅 富楽里」にて休憩
11：00 会場到着「ごんべえ」
着後、岩井海岸散策（会場から徒歩3分ほど）
その後、民宿「前芝」跡訪問
12：30～ バーベキューパーティー「ごんべえ」
15：00頃 帰路へ
17：30頃 多磨駅前 or 最寄り駅にて解散



参加人数： バス1台分 = 50名

参加費用： 大人：8,000円 学生・生徒：5,000円

お申込みアドレス & お申込み期限

musashinogakuen_dsk@yahoo.co.jp

*mailには、お名前・卒業年 or 卒業回数・生年月日をご記入ください。

お申込み期限：5月22日(月)

*お申込み人数が50名に達しない場合、催行中止とさせていただきます。

訃報

佐藤静子先生 ご逝去

佐藤可南先生の奥様でいらした静子先生が、平成29年1月30日、日付が変わった直後ご逝去されました。御年91歳でした。

ご葬儀は、ご家族の方々のご意向で、近親者のみで多磨教会にて済まされたとのこと。娘さんの江幡眞喜子先生のお話しでは、「苦しむことなく、とても穏やかな表情で亡くなりました。家族はみな大往生だと思っております。だから、お知らせも控えさせて頂きました。」とのこと。天に召された佐藤静子先生の平安をお祈りいたします。

弔 辞

静子先生、長い間私達を見守ってくださり、有難うございました。

卒業して半世紀以上がたちましたが、当時のことを今でも思い出します。

友達と喧嘩して怪我をしたとき、鉄棒から落ちたとき、お漏らしをしたとき、困ったときは、いつも傍にいてくださいました。家庭科の授業で、運針を教えてくださいましたときは、女子だけでなく男子の思い出にもなっています。岩井や妙高でも、陰から見守っていてくださいました。心強かった記憶があります。

境の校舎の時代から多磨の校舎の時代まで、静子先生は、藤太郎校長、可南校長、先生方の陰で、学校を支えてくださいました。そのお力があつたから、学園は、今年で93年を迎えられました。

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

平成29年3月14日

37回卒 可南学級有志

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

「ひかり学園・放課後充実化プログラム」

むさしの学園では、独自の教育施策として「H放課後・J充実・K化プログラム＝学童保育」を実施しています。

施策内容は、「14時～19時の預かり」と「希望者対象の各種お稽古」の二本立て。

お稽古の例 … 学習個別指導；Gボール；バレエ；低中学年サッカー；英語；書道；アート・業者と契約する水泳教室など。

学園独自の教育プログラムを実践されている、同窓生でもある青木洋介先生から、プログラム内容の紹介と、人材に対するお願いを案内します。

「ひかり学園・放課後充実化（HJK）プログラム」は、あなたの力を必要としています

むさしの学園小学校 青木 洋介（65回生）

<当たり前の平穏な毎日のために>

むさしの学園でも、学童保育を求める声に応えて、放課後の預かりシステムを作りました。私たちは、当たり前の平穏な毎日を淡々と続けていけることを最も大切なことだと考えています。イベントや特別なことがなくても、自分のすべきことに黙々と取り組む心を整えたい、と考えています。

<「もういい加減、帰りなさい！」と言われた日を思って>

授業を終えた1・2年生の子ども達。心に一区切りをつけ、そして宿題に取り組むため、まず30分、静かな時間を取ります。その後、おやつをいただき、心ゆくまで遊びます。

かつては放課後、自由に校庭で遊ぶことができました。それが一番の思い出、という方も多いのではないのでしょうか。私もその一人です。ですから、私としては、あの放たれた、自由で豊かな時間を何とか再現したいなあ、という思いで遊びの時間を取っています。もちろん、制約もあり、その通りにはできません。外で遊べる時間にも制限はありますが、「もういい加減に帰りなさい！」と江幡先生に言われた日を思い、毎日を過ごしています。

<あなたの力を必要としています>

私たちは子どもと一緒に過ごして下さる方をいつでも募集しています。今、定期的に来てくれているのは、大学4年生が3人、3年生が2人、2年生が2人ですが、この文が届く頃は4年生の方々は卒業して（いるはず？）、人手が足りなくなっているかもしれません。今年度は大学生だけでシフトが組めましたが、かつてはそれができず、本当に苦労しました。特に資格は不要ですし、年齢制限もありません。威張れるほどではありませんが、時給も出ます。もし力を貸して下さるなら、afterschool@musashino-gakuen.com に、メールをお送り下さい。候補者として登録させていただきます。



また、学校や教室でできることを教えて下さる方も探しています。書道、英語、アートや音楽に関わることなどです。勉強も充実させていきたいと考えています。何かできることがある、という方もぜひ上のアドレスまでメールでお知らせ下さい。

<盛り上げたり、与えたりする必要はありません>

子ども達には本当に活力があります。無理に盛り上げたり、何かを与えたりする必要はありません。どっしり、子ども達と過ごして下さるだけで十分です。メールをお待ちしています。



学園の近況

保護者面談から浮かび上がる「学園の教育」

むさしの学園小学校校長 江幡 清彦

- * 「出来る」よりも「挑戦する」ことを大切にしてくれる・失敗を叱られない（褒められることも多い）・同じ間違いを何回繰り返しても応じてくれる。
- * 間違いを発見して直すことが最重要。何回も直して正解に辿り着いた者を最も褒める。頑張りを認められると、失敗＝傷を「傷のお陰だ」と考えることができる。
- * 初めて自転車に乗った時から上手に乗れる人はいない。出来ないことに心を占領されると、もっとできなくなる。出来ないことが山程あるのが当たり前。結果よりも経過を認める。
- * 学年の壁も東西学級の壁も存在しない。他学級・異学年は、支え合い励まし合う仲間。共に遊ぶ仲間であり、比較・優劣をつけたりはしない。
- * 今しかできない・今なら出来ることに取り組む。高学年ならば簡単にできることは高学年で取り組む。重湯の段階ならばお粥を与えない。
- * 力を伸ばす為に最も大切な「聴く力・読み取る力」をつける。進んで取り組む姿勢・3分・5分の隙間時間を有効に利用する
- * 問題意識を持ち、聞いたり調べたりしながら「発見し、気付く」学習をことにより、静かに学習する。教師が静かにさせるのではない。
- * 勝負は真剣に熱心に、勝敗が決した後は「相手をしてもらったから戦え、勝てた」ことを覚え、相手・敗者に感謝の念を忘れない。競うのは昨日の自分。
- * 「静かにして！」は仲間言葉・普通言葉。「うるさい！」は喧嘩言葉。子ども達の言葉は仲間言葉。教師は「うるさい！」は現に慎みたい。
- * 義務教育の時期に、将来・未来の為に鍛錬させるのは、イジメ・拷問と変わりがない。心身共に基礎ができた後に行なわれるのが鍛錬。
- * 口から入れて肛門から排出。口の先端が発達した脳が楽しければ胃腸の働きは活発。栄養価の高い食べ物でも楽しくなければ消化吸収はしない。
- * 体を育てることも、楽しさが最優先。順位を上げよ！と競わせない。己の技術・タイム等己が競う相手。下手は下手なりに、障碍児は障碍児なりに参加出来ることが大切。

江幡……学園教師は、病欠欠勤を殆どしない（私ぐらいだ…）。

休まない理由を考えた。明るく楽しい笑みで子ども達に接しているからだろうという結論に達した。正解だと思う。

学園の行事予定 (下線は、学校内の公開行事)

- 3.15 第 93 回卒業式。新会員 31 名が加わりました。宜しくお願いします。
- 4.10 第 94 回入学式。1 年生から 6 年生迄は 33・39・39・40・39・38 合計 231 名。
- 5.15 修学旅行 (6 年生) ~19 5.18 受験希望者学校説明会
- 8.7 臨海学校 (2~6 年生) ~12 8.19 私立学校展 (国際フォーラム) ~20
- 9.30 運動会 10.12 受験希望者入試説明会
- 10.21 けやき会主催バザー・ひかり祭 11.11 入学試験 ~12
- 12.2 入学試験二次考査 12.19 クリスマス礼拝・終業礼拝
- 12.21 スキー学校 (4・5 年希望者) ~23 2.11 西武線沿線基督教系小学校説明会
- 2.25 けやき会主催・催し物 3.15 卒業作品展 (美術科・家庭科) ~15
- 3.15 第 94 回卒業式

教職員紹介 (下線は、卒業生)

<事務>

入間田撤夫 石川 圭子 大塚 麻美 小木曾 賢 山本 信

<小学校・教師>

江幡 清彦 須藤 信晴 川瀬 晴美 森山ゆかり 大内美和子

中川 美和 内八重めぐみ 瀬川和香子 矢部 岳洋 河野 哲平

青木 洋介 大沢 大介 青木 夕紀 赤羽 俊紀 影山 郁絵

山本 龍樹 田中 開

<小学校・講師>

内藤 朝子 影山英理子 平田 正子 松原 晴子 秋山 清

<幼稚園>

江幡真喜子 中西沙貴乃 鈴木 雅子 水野 彩香 茂木 奏人

<校医>

野崎 道郎 (内科医) 樋口 洋一 (歯科医) 山田加世子 (薬剤師)

計 35 名

クラス会だより

- ◎ 22回生クラス会 「第38回 じゃりみち会」 平成28年5月25日
吉祥寺第一ホテル『楼外楼』

参加：8名

久しぶりの吉祥寺での集まりでした。相変わらず若者で賑わっている街です。今回出席された方、欠席の方、其々歳と共に何処か強弱の差こそ在れ、体の具合の悪さが見られる方が増えて来た様です。

どうか皆様御身大切にご自愛下さい。

- ◎ 37回生1組クラス会 平成28年 5月28日

例年どおり、多磨駅に1時半集合、可南先生のお墓参りの後、武蔵境旧校舎向かいの「天狗」で盛り上がりました。参加者は17名でした。



- ◎ 39回生2組クラス会 平成28年10月29日 武蔵境『竜の字』

参加：11名

還暦クラス会以来6年ぶりのクラス会でした。

前回は19名。今回は、直前に都合がつかない方もあり11名となってしまいましたが、なかには、わざわざ京都から馳せ参じてくれたヒトも！

久しぶりの顔合わせでしたが、皆さんの印象に変化はなく、充実した60歳代半ばの老人生活を過ごしていることが確認できました。



参加者 28名：

吉祥寺「ばんやほのか」に於いて3時間、卒業生の28人に加え、桂組の元担任の片桐香代先生、青木夕紀先生、青木洋介先生、大内美和子先生の4人を交え、当時に思いを馳せながらおしゃべりをしました。桂組は卒業後も仲良く集まることが何度かありましたが、今回は28名も集まってくれたこともあり、「お久しぶりー！」や「あの頃は〇〇だったよね～」と、みんなで笑いの絶えない楽しい時間を過ごすことが出来ました。（松本 直人）



◆ クラス会の報告を、お待ちしております。

あて先： 〒183-0002 東京都府中市多磨町1-19-1

武蔵野学園内 むさしの学園同窓会 FAX：042-361-7288

または 〒166-0001 杉並区阿佐谷北3-25-8

高橋 治 TEL&FAX：03-3336-3206 E-mail：t.osa@jcom.home.ne.jp

平成29年度同窓会総会

日時： 5月28日(日) 午後2時から1時間程度
会場： むさしの学園小学校 家庭科室(1階)
議題： 平成28年度決算、平成29年度予算
むさしの学園95周年企画
ほか
会費： 不要

- ※ 同窓会総会への参加は、同窓生であればどなたでも歓迎です。
- ※ 総会終了後、野川公園前のそば屋「御狩野」(TEL 042-231-9367)で2000円会費の懇親会を開きます。こちらにも是非ご参加ください。

学園からのメッセージ

- ◆ 学園はいつでも同窓生の来訪を歓迎しております。
1階の集会室は、卒業生や保護者の方々にお使い頂けます。どうぞご利用下さい。
また、子ども達がいる時間でしたら一緒に遊んであげてください。

事務局からのお願い

- ◎ 同窓会費の納入をお願いいたします。
終身会費は、1万円です。
同封しました郵便局の「払込取扱票」に金額の記入がないのは未納の方、記入があるのは残金のある方です。
郵便振替口座：00150-0-119359 加入者氏名：武蔵野学園同窓会
・通信欄に卒業年度と回数・組を記入し、氏名にフリガナを付け、数字はハッキリと。
・近況もご記入ください。



- ◎事務局への連絡方法：クラス会報告、ご感想やご意見、ご提案 等をお待ちしております。

- ・ご連絡は、下記まで郵送か FAX もしくは E-mail でお願ひします。

送付先： 〒183-0002 東京都府中市多磨町1-19-1

武蔵野学園内 むさしの学園同窓会 FAX：042-361-7288

または 〒166-0001 杉並区阿佐谷北3-25-8

高橋 治 TEL & FAX：03-3336-3206 E-mail：t.osa@jcom.home.ne.jp